

研究者紹介

研究者名：星野忠次

研究者所属・役職：千葉大学大学院薬学研究院・准教授

略歴：

1992年 早稲田大学理工学部 助手

1996年 千葉大学薬学部 講師

2007年 千葉大学大学院薬学研究院 准教授

主な研究テーマ：計算物理化学、抗体の人工成熟技法の開発、抗 HIV 薬の開発

研究の概要：

計算機を活用して医薬品を開発するための研究を行っています。ソフトウェアに関しては、既存の手法に加え、独自のアルゴリズムや計算技術を開拓し、オリジナルのプログラムを開発しています。開発されたソフトウェアを活用して、腫瘍を治療するための医療用抗体を設計したり、抗 HIV 薬を設計したりしています。実際に抗体に関しては、生化学実験により設計した抗体分子を発現精製して、その有効性を解析しています。抗 HIV 薬に関しては、有機化学実験により設計した薬物を合成した上で、薬効を評価しています。